

厚生病院だより

すずかけ

第29号 平成20年8月1日

発行／鳥取県立厚生病院 編集／院内広報誌係



受付ロビー

厚生病院全面オープン

平成17年10月から実施してきた
 外来・中央診料棟の建て替え工事をは
 じめとした各種改築工事が本年8月に
 すべて完了し、より近代的な病院へと
 生まれ変わりました。



外来ロビー



← 新たに整備した北側駐車場(227台収容)

ごあいさつ ～全面竣工を迎えて～

当院の改修・改築工事が、平成17年10月から実に2年9ヶ月をかけて全面竣工を迎えたことは、私たち職員一同にとって、きわめて大きな喜びであり、全職員を代表し、厚く御礼申し上げます。

振り返りますと、本院の前身は、昭和5年に、日本で最初の産業組合病院として、この倉吉の地に設立された厚生病院にあります。その後、昭和38年に県立に移管され、新病院が建てられました。この県立移管に際し、当初は「県立中部病院」の病院名が提案されました。しかし、組合病院設立当時の野坂院長が、当時の石破知事に「厚生」の名称の存続を強く要請された結果、「鳥取県立厚生病院」としてそれが残されたものです。今回、改修された北玄関駐車場の入り口には、石破知事の揮毫による「厚生」が深く刻み込まれた大石が残されています。



県立病院として開設されて以来、県中部唯一の公立総合病院として、地域住民の皆様から高い信頼をいただけてきました。しかし、築後40年以上の経過とともに、著しい病院老朽化が指摘されるようになり、一連の改修・改築工事を行ってきました。この長い期間、患者様並びに病院周辺の住民の方々へ多大のご迷惑をおかけいたしました。この全面改築により、本院は、清潔で、明るく、より安全性が強化され、さらに高機能の医療設備を備えた近代的な病院に生まれ変わりました。



案内をする前田院長

さて、全面改築が行われても、病院の基本理念、使命・役割は、従来と大きく変わるものではありません。本院は県中部の中核病院として、地域がん診療拠点病院としての役割を果たしながら、急性期病院に特化させた地域完結型医療の発展を目指します。

本院の職員一同は、中部地域の皆様がこの厚生病院で、これまでより安心して、更に優れた医療が受けられるよう、そして、いっそう地域に貢献できることを目標に、日夜勤務に励むことを誓い、ご挨拶とさせていただきます。

院長 前田迪郎

厚生病院の基本理念

思いやりと優しさ、真心のこもった信頼される病院

優れた医療を提供し、地域と密着した病院

職員の和を尊び、働きがいのある病院

最新の血管造影撮影装置(アンギオ)の導入

狭心症や心筋梗塞などの心臓病や全身の血管の病気に対して当院では、心臓を含め、頭部、腹部、四肢等の血管を映し出すカテーテル検査や狭くなった血管を広げたり、病巣に直接薬を注入したりする治療を行っています。



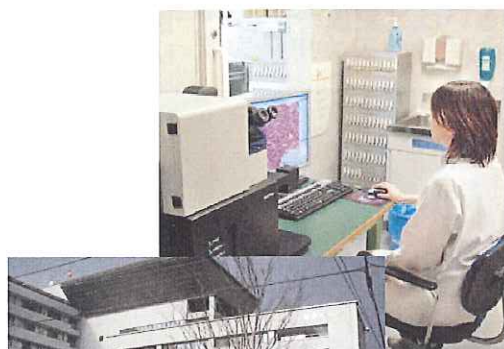
この度、より安全でスムーズに検査や治療を行うため、最新の血管造影撮影装置に更新・導入し、5月26日から稼働を開始しました。この装置を導入したことにより、透視および撮影画像が格段に向上し、より微細な情報、広範囲で連続性のある情報、あらゆる角度からの情報が高画質で得られ、また、今までにはないワークステーション(画像解析処理装置)を使用して複雑な血管の走行を瞬時に3次元画像で表示し、血管を正確に評価、解析することにより次の手技への手助けとしています。

このように血管造影撮影装置を使用した検査や治療は、確実、迅速な診断を可能とし、血管病変の早期診断、早期治療に貢献するとともに、患者様の検査時の負担も軽減します。

バーチャルスライドシステムによる遠隔病理診断

「バーチャルスライド」とは、標本の全体またはその一部を高精細にデジタル化した画像のことです。遠く離れた場所でも、パソコン上で画像の倍率や観察位置を変えながら病理診断を行うことができます。

平成19年12月から、厚生病院と鳥取大学医学部とでバーチャルスライドシステムを使用したネットワークを構築し、当院で手術をしながら、病変部が悪性かどうか、病変部が取り除かれたかどうか、癌の転移が疑われないかなどについて、鳥取大学医学部の病理医による診断が可能となりました。



厚生病院



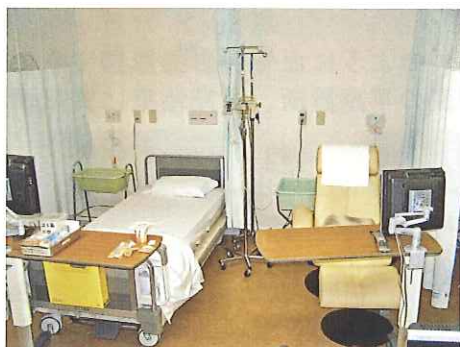
鳥取大学医学部

迅速で的確な病理診断は、手術時間を短縮し、患者様の負担も軽減されます。また、内視鏡などで採取された1～数ミリの小さな組織も、バーチャルスライドシステムを使用した遠隔病理診断で、1週間以内に病理診断の暫定報告ができるようになりました。

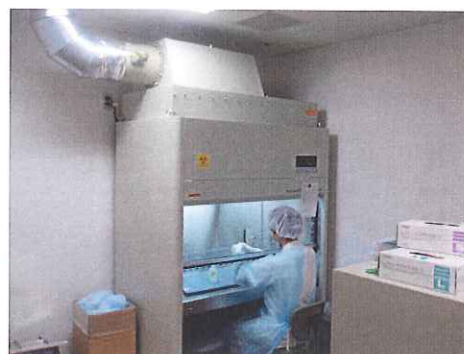
外来でのがん化学療法

当院では、がん患者の方々への外来による化学療法を実施しており、平成20年2月からは、くつろいだ環境で化学療法を受けていただける専用室を設けました。
また、化学療法剤の適正使用にあたっては、次のような取り組みをしています。

① 治療計画(レジメン)の審査、管理
化学療法の治療計画は全て、院内の化学療法委員会で審査、登録し、治療計画をスタッフ間で検討、共有することによって多段階のチェックをしています。
② 処方された薬のチェック
治療計画の変更の有無、薬の種類、投与量、投与日程と治療計画との合致などを治療前日までに再度確認し、治療当日にむけて準備をしておきます。
③ 薬剤師による注射剤の混合
治療当日は、主治医による実施指示の連絡が入ったのちに、注射薬の混合を開始します。注射薬の混合は、化学療法専用の調剤室で薬剤師が行っています。
④ 患者様への情報提供
治療薬の説明や投与スケジュール、副作用などを記載したパンフレットを用意し、患者様に治療への理解を深めていただくようにしています。



←化学療法室
座ってテレビを見ながら治療が受けられます



調剤の様子→

がん相談支援室

H19年7月の開設から1年が経過しました。相談件数も次第に増加し、平成20年5月では相談者数32名、相談件数58件となりました。リピーターも多くいらっしゃいます。

来訪される方のほとんどは外来・入院患者ご本人、あるいはご家族ですので、医療者側と患者様側の橋渡し役としてお役に立っていきたくと考えています。

地域医療連携室

地域医療連携室では、患者様やご家族からの次のようなご相談に、医療ソーシャルワーカー（MSW）が応じています。

- 介護保険や健康保険などの社会福祉、社会保障制度について知りたい
- 退院後の生活や社会復帰への不安がある
- 生活費や医療費などの経済的な心配がある
- 他の施設や病院について知りたい



右から、地域医療連携室の中西・西山
がん相談支援室の徳田、地域医療連携室の田中

相談内容について秘密は厳守します。費用も無料ですので、お気軽にご相談ください。
相談を希望される時は、お近くの病院スタッフに声をおかけください。

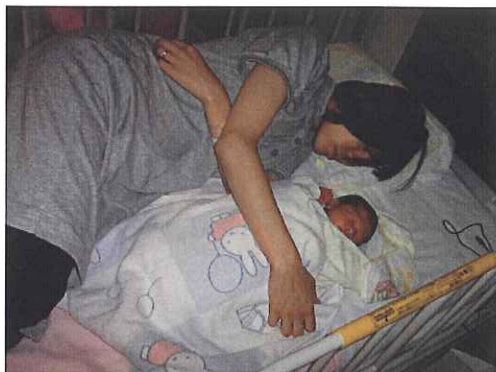
分娩・新生児室等の整備

2階病棟は、新しく産婦人科、外科（乳房手術）、NICU（新生児特定集中治療室）病棟として平成19年12月にリニューアルしました。

産科エリアでは、LDR（陣痛・分娩・回復を同じ部屋で過ごすことができる部屋）が2部屋でき、ご家族に囲まれながら、家庭的な雰囲気の中で出産していただけるようになりました。



LDR



赤ちゃんと一緒に眠るお母さん

新生児エリアでは、お母さんと赤ちゃんが一緒に過ごすことができる**母児同室部屋**を導入し、退院後もお母さんがスムーズに育児生活に入れるようなシステムとしました。

こうした整備により、お母さんにとっても、赤ちゃんにとっても、より快適な入院環境が提供できるようになりました。

多くの産婦さんを、スタッフ一同でサポートしています。

集中治療室誕生！

平成19年12月1日に、旧2階外科病棟から独立し、重症集中治療室として新しくオープンしました。病床は10床に増え、全科に対応しています。現在、平均在室日数は4～4.5日、平均稼働率は90%前後で推移しています。若いエネルギーギッシュなスタッフが、昼夜、重症患者様の看護に燃えています。

浜崎集中治療室部長をはじめ、スタッフが一丸となって、地域住民の皆様のニーズにお応えできる救急医療、重症集中ケアの充実を目指して頑張っています。



エネルギーギッシュなスタッフの面々

新人看護師研修を受けて

1ヶ月という期間を通して、先輩看護師の方々から看護技術等の研修を受け、実際に自分たちでも演習を行ったことで、実務にも生かすことができたと思う。



真剣な眼差し(左が山田さん)

また、今年から始まった『シャドー研修』では、学生の時の実習ではわからなかった看護師としての1日の流れを体験することができた。

そして、新人研修を仲間とともに過ごすことで、絆を深めることができた。

これらのことを、病棟に入る前に経験することができたことは、私たちにとって、とても有意義であったと思う。

山田 友里

新任医師

- ① 名前
- ② 抱負
- ③ 出身地

小児科



- ① 岡田 隆好
- ② 厚生病院には25年前にも1年間勤務していました。病院も新しくなり、また当時のフレッシュな気持ちに戻って勤務したいと思います。よろしく願います。
- ③ 大阪市(天満宮のすぐそば)

外科



- ① 上平 聡
- ② 病院も新しくなっていますので、新機軸を打ち出して頑張っていきたいと思えます。
- ③ 米子市

外科



- ① 岸本 祐一郎
- ② 先輩の先生方やスタッフに恵まれ、厚生病院で外科医としてのスタートがきれいなことをうれしく感じています。
- ③ 今後よい研修が送れるよう頑張ります。

外科



- ① 田中 裕子
- ② 今は産休中です。子供達がかわいくて仕方ないですが、産休があけたらしっかりと頑張りたいです。
- ③ よろしく願います。

産婦人科



- ① 竹中 泰子
- ② 早くみなさんになじめるようがんばります。
- ③ 鳥取市

眼科



- ① 三宅 賢一郎
- ② 4月14日より勤務させていただきます。
- ③ 境港市

臨床研修医



- ① 下田 竜吾
- ② 医師としても人間としても未熟な点の多い私ですが、厚生病院でなるべく多くのことを吸収できるようにがんばります。
- ③ 広島市

新任看護師

集中治療室

綾女 智美
藤井 由美子
谷口 悦子

2階病棟

森田 朱音
上野 幸

3階病棟

前田 知里
前田 みずほ
山本 優美子

4階病棟

中原 亜美
山脇 美里
新山 美保
杉山 良子

5階病棟

坂根 真理子
山田 友里

6階病棟

伊藤 京舞
岡本 京子
田村 知子
北村 美保

外来

高久 保子
武田 沙子

診 察 予 定 表

科名 / 曜日	月	火	水	木	金	土・日	
内 科	一 診	万代 真理 (消化器・肝臓)	野口 直哉 (消化器)	藤瀬 幸	竹田 晴彦 (循環器・糖尿病)	金藤 英二 (消化器・肝臓)	休
	二 診		山本 了 (腎臓内科)		山本 芳麿 (呼吸器)		
	三 診	金藤 英二 (消化器・肝臓)	石井 裕繁 (内科・循環器新患)	山本 芳麿 (呼吸器)	山本 了 (腎臓内科)	野口 直哉 (消化器)	
	四 診						
精 神 科			岩田 正明 (鳥大)				
神 経 内 科	甲斐 太		甲斐 太		甲斐 太		
循 環 器 科	AM 澤口 正彦	森 正剛 (循環器科再診)	澤口 正彦	AM 石井裕繁	森 正 剛		
小児科	一 診	奈良井 栄	岡田 隆好	奈良井 栄	片山 章	奈良井 栄	
	二 診	AM 片山 章 PM BCG接種 (注3)		洲崎 一郎 (脳小)	洲崎 一郎 (脳小) (注1)	AM 岡田 隆好	
	三 診	PM 前垣(鳥大) 脳小(注5)	予防注射 (注3)		花木 啓一 (内分泌・鳥大)(注2)	花木 啓一 (内分泌・鳥大)(注2) 乳児検診 (注4)	
外 科	一 診	玉井 伸幸 (肝・胆・膵)	吹野 俊介 (呼吸器・消化器)	林 英一 (乳腺・消化器)	林 英一 (乳腺・消化器)	吹野 俊介 (呼吸器・消化器)	
	二 診	児玉 涉	上平 聡 (心臓血管)	岸本 祐一郎	浜崎 尚文 (心臓血管)	玉井 伸幸 (消化器)	
整 形 外 科	西原 彰彦	阿藤 孝二郎 橋本 達宏	西原 彰彦	西原 彰彦	阿藤 孝二郎 橋本 達宏		
脳 神 経 外 科	山下 圭一	山下 圭一	(鳥大)	山下 圭一	山下 圭一		
皮 膚 科		山崎 亜矢子 (鳥大)(注6)					
泌 尿 器 科	村岡 邦康	村岡 邦康	村岡 邦康	村岡 邦康	村岡 邦康		
産 婦 人 科 (婦人科) 不妊外来は、 AMB:30~9:00	一 診	下雅意 るり	竹中 泰子	澤住 和秀	門脇 浩司	澤住 和秀	
	不妊外来	竹中 泰子	竹中 泰子	竹中 泰子	竹中 泰子	竹中 泰子	
	二 診 (産科)	竹中 泰子	澤住 和秀	門脇 浩司	下雅意 るり	門脇 浩司	
眼 科	三宅賢一郎	三宅賢一郎	三宅賢一郎	三宅賢一郎	三宅賢一郎		
耳 鼻 咽 喉 科	橋本 好充	橋本 好充	橋本 好充	橋本 好充	橋本 好充		
放 射 線 科	仙田 哲朗 (放射線治療・IVR)	矢田 晋作 (IVR)	仙田 哲朗 (放射線治療・IVR)	仙田 哲朗 (放射線治療再診)	矢田 晋作 (IVR)		
総合健診センター (一般検診)	竹田 晴彦	竹田 晴彦	竹田 晴彦		竹田 晴彦		

(注1) 小児科(二診)の木曜日の専門外来(脳神経小児科)は、第1木曜日は休診です。
 (注2) 小児科(二診)の専門外来(内分泌小児科)は、第1木曜日と第4金曜日です。(予約が必要です)
 (注3) 小児科(二診)の月曜日のBCG接種と火曜日の予防接種は、14時から受付、14時30分開始です。
 (注4) 小児科(二診)の金曜日の乳児検診は、14時から受付、14時30分開始です。
 (注5) 小児科(二診)の月曜日の専門外来(脳神経小児科)は、第1月曜日の午後です。(予約が必要です。)
 (注6) 皮膚科は、第1、第3火曜日です。

◎診療時間 8時30分から17時まで
 ◎受付時間 ☆新患 8時30分から11時まで
 ☆再来 7時30分から11時まで(自動再来受付機)
 ☆土曜日、日曜日、祝日、平日時間外も救急患者は受付します。

看護師募集

当院では、看護師を随時募集しています。
お問い合わせや院内見学をご希望の場合は、
お気軽にご相談ください



一緒にやろっ !!

【お問い合わせ先】〒682-0804 鳥取県倉吉市東昭和町 150 番地
鳥取県立厚生病院 看護局 TEL: 0858-22-8181(内線 3410)
e-mail:kouseibyouin@pref.tottori.jp



病院概要

名称 鳥取県立厚生病院
所在地 〒682-0804
鳥取県倉吉市東昭和町150番地
TEL 0858-22-8181(代)
FAX 0858-22-1350(代)
HP <http://www.pref.tottori.jp/kouseibyouin/>

診療科目等
内科、精神科、神経内科、循環器科
小児科、外科、整形外科、脳神経外科
心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科
産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、
リハビリテーション科、放射線科
麻酔科、総合健診センター

診療時間 8時30分から17時まで
予約制(再来患者の希望者)もあります

受付時間
☆ 新患: 平日 8時30分から11時まで
☆ 再来: 平日 7時30分から11時まで
☆ 土曜日、日曜日、祝日、平日時間外も救急患者は受け付けます

